

大便フラッシュバルブハンドル部

●安全上のご注意

●部品交換完了後、各部を操作し正常に作動すると共に水漏れなどの不具合が無いことを確認してください。

●部品交換についてのご注意

大便フラッシュバルブハンドル部は、フラッシュバルブ本体形状によって一部使用部品の寸法が異なり3種類に分かれます。

A-501	A-501-10	A-501-20		A-591

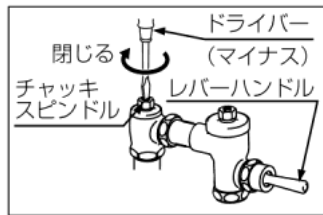
※いずれのハンドル部を使用すればよいかはフラッシュバルブ本体形状から判断できます。

※部品交換方法は同様です。

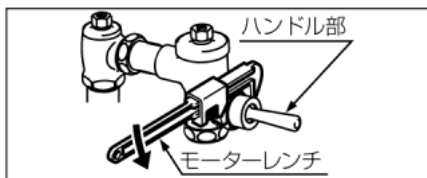
●部品交換方法

①チャッキスピンドルを閉じレバーハンドルを操作し水が止まっていることを確認します。

※閉じるときにどの程度回転させたかを覚えておくと部品交換後の開度調節が容易です。

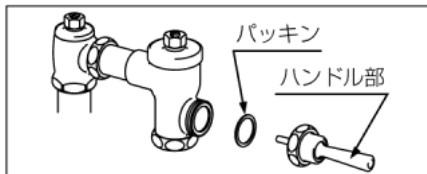


②ハンドル部をモーターレンチ等でゆるめて外します。



③新しいハンドル部に交換します。

※パッキンを忘れないようにしてください。



④チャッキスピンドルを元の位置まで開け、レバーハンドルを操作し、漏れ、流れ方に異常がないことを確認します。

